

## 令和7年（2025年）度 自己評価・学校関係者評価委員会議事録

学校法人練馬みどり学園 田柄幼稚園

このことについて、以下のとおり、ご報告申し上げます（敬称略）。

1. 日時：2026年3月12日（木）16:10～17:40
2. 場所：田柄幼稚園遊戯室
3. 出席：6名  
委員：奥村 安寿子（広島大学大学院准教授、本園教育支援委員）※オンライン出席  
小松田 早苗（練馬区立田柄小学校校長）  
薬師丸 正二郎（立教大学法学部特任教授）  
吉川 美和（田柄幼稚園おひさまの会会長）  
本園：古閑 博美（園長）、吉田 夏子（事務長） ※吉田 健一（理事長）欠席  
事務局：平石 加代子（教務主任）、阿部 由美子（学務主任）

#### 4. 内容

- (1) 自己評価について（結果報告および総括）16:30～17:10 園長 古閑 博美
- (2) 意見交換（発言順）17:10～17:40

小松田 早苗

<幼稚園とのかかわり>

田柄幼稚園とは交流会をはじめとして、災害時には「なかよし門」を介して田柄小学校校庭を避難場所としていることなど密な関係にある。今後も連携を大切にしていきたい。

奥村安寿子

<園児対応>

田柄幼稚園の依頼で年に数回、園児観察に入っているが、先生方は園児対応が的確にできている。気になる園児の対応は今後も引き続き適切に行い、必要な知見を得て教育や保育の現場に反映してほしい。

吉川 美和

<園生活について>

園庭は自然豊かで変化に富んだ庭に変化しつつあるなか、子どもが泥んこになって遊ぶようになり、毎日楽しく園生活を送ることができている。感謝している。

薬師丸正二郎

<日直業務の負担について>

日直を行う合理的理由を丁寧に説明することで、解決することが多い。

<コミュニケーションについて>

日ごろより職員間のコミュニケーションがとれていることが望ましい。業務や保護者との対応が円滑に進められる。

古閑 博美

アンケート結果（職員、保護者）を真摯に受け止め、また委員のご意見を参考にして今後の園経営に役立てていきたい。課題を明確にして改善や解決を目指して取り組んでいく。

以上

文責：園長、事務局  
令和8年3月16日作成